

そなえる防災

その5 ～弾道ミサイルが飛んで来たら～

弾道ミサイルによる攻撃の被害の様相は、その弾頭の種類に応じて異なりますが、弾頭の種類に関わらず、弾道ミサイル着弾時には、爆風や建物等が破壊されたことに伴う破片などが発生するため、身体への被害を避けるには、状況に応じた避難行動を取る必要があります。

【弾道ミサイルからの退避行動】

1 屋外にいた場合

ミサイル着弾時の爆風や破片などの被害を避けるため、近くの建物の中か地下に避難しましょう。

2 建物がない場合

ミサイル着弾時の爆風や破片などによる被害を避けるため、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守りましょう。

3 屋内にいた場合

爆風で壊れた窓ガラスなどで被害を受けないよう、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動しましょう。

